

～TANKYU～

谷地南部小学校
校内研究だより
2023. 7. 28
No.27 文責 伊藤

何のために勉強しますか？②

Part1 「好きなものについて知る／語る」って楽しい

「学校の勉強はつまらないし、家でゴロゴロしながら好きなことをして過ごしたい」
そう！学校で一方向的に教えられる勉強やみんな同じ勉強はつまらないのです。それでは何を学べばよいのでしょうか。答えは上に書きました。「好きなこと」だったら、頑張れるんです！どんどん知りたいと思うんです！ならば、「好きなこととの関係を探ったり関係づけたり」するとどうでしょう？自分の好きなことに関することであれば、どんどん調べて情報を得たいと思いませんか？職員室でも国内外のアイドルの話で盛り上がることもあります。好きなものの話をしたり好きなアイドルについてより詳しく知るために、「誰に言われるでもなく勝手に」音楽を聴いたり文化を知ったり言語を学んだりしていることが多々あります。子どもだって同じです。一見してみると関係のなさそうな「学校の学び」と「好きなもの」が繋がれば、子ども達は勝手に学びたくなります。「**目的意識**」です。その部分を洗い出すのに役立つ資料が、今回参考にした本に載っています。（「好きなもの言語化シート」p.36-39、「マインドマップ」p.42-45）秀樹先生から貸していただいている本ですが、興味のある方はお声がけください。



よりよい自分になるために、「自分に必要なことを」学ぶ、身に着ける必要があるわけです。学ばなければ、自分が好きなことを目いっぱい楽しむことができなくなってしまい、他でもない自分自身が損をしてしまうのですから。それは、必死に学ぶ気になりますよね。どうせなら、みんな存分に楽しみたいですから。

勉強ではない話をしましょう。例えば、食べ物の好き嫌いの話です。こんな不毛なやり取りをした経験はありませんか？両者とも、食べることが好きな2人の女子会的一幕です。

A 「どうしたの？トマト食べないの？」

B 「実は、私トマト嫌いなんだよね。」

A 「え～、すごくおいしいし健康にもいいのに。絶対に人生損してるよ。」

余計なお世話ですよ。Bさんにとっては「トマトを食べない人生」が当たり前であって、何不自由なく幸せに暮らしてきたはず。でも、Aさんが言うようにトマトが食べられたら、もしかしたら「今の人生の楽しみ+トマトの楽しみ」があるのかもしれない。



私は人生をそれなりに楽しんでいるつもりです。ですが、BTSについて詳しく知れば、今よりもっと楽しい世界が広がるのかもしれない。韓国語や英語について知りたいと思うだろうし、きれいな顔になるべく美容やメイクを勉強していたことでしょう。

また、先日の理科センター研修会中学年ブロックで講師をしていただいた山口さん。天体についての知識を広げるために過去の文献にも手を伸ばしていました。藤原定家の文章を読むために、古文を読み解く知識が必要になって学んだのだと思います。

今のままでもそれなりに満足できていても、自分が楽しみにしていることをさらに楽しむために「プラスで何かの知識や技能、経験を得る」。これが、学ぶ意義であり、子ども達に働きかける際のポイントなのかもしれません。

(参考文献：「勉強が楽しくなっちゃう本」 著 QuizKnock 朝日新聞出版)